

つくば市令和元年（2019年）11月定例記者会見 資料一覧

令和元年（2019年）11月6日（水）

つくば市市長公室広報戦略課

- 1 「第2期子ども・子育て支援プラン」（案）について
- 2 つくば市公立保育施設の改善に関する基本方針（案）について
- 3 「第39回つくばマラソン及びマラソン祭り（前日イベント）」の開催について
- 4 「つくばサイエンスラボ2019～科学と環境のフェスティバル～」の開催について
- 5 「つくばミンナのつどい2019」の開催について
- 6 LALAら交通安全&防災2019の開催について
- 7 つくば市イベント情報（2019年11月、12月）

世界のあしたが見えるまち。

件名	「第2期つくば市子ども・子育て支援プラン」(案)のについて
内容	<p>1 趣旨</p> <p>つくば市は、平成27年3月、子ども・子育て支援法に基づく「子ども・子育て支援事業計画」と次世代育成支援対策推進法に基づく「市町村行動計画」を「つくば市子ども・子育て支援プラン」として一体的に策定し、子ども・子育て支援にかかわる施策を総合的に推進してきた。</p> <p>計画が令和元年度(2019年度)で終了するため、計画内容の見直しを実施し、第2期計画(案)(令和2年度～令和6年度)を策定した。</p> <p>2 経過</p> <p>(1) 子ども・子育て支援施策に関する利用ニーズ把握のための調査 平成30年11月～12月</p> <p>(2) つくば市子ども・子育て会議の審議 令和元年5月～9月(計4回)</p> <p>3 基本理念</p> <p>「共に、未来を拓く力をすべての子どもに育むまち」</p> <p>4 プランの達成目標</p> <p>① つくば市は子育てしやすいまちだと思ふ保護者の割合の増加 ② 子育てに関して非常に不安や負担などを感じている保護者の割合の減少 ③ 保育所の待機児童ゼロ ④ 保育所・幼稚園を含めた保育サービスを良好と思ふ保護者の割合の増加 ⑤ 放課後児童クラブ待機児童ゼロ ⑥ 放課後の子どもの生活を豊かにする事業が良好だと思ふ保護者の割合の増加</p> <p>5 今後の予定</p> <p>① パブリックコメントの実施(11月11日～12月10日) ② 第5回つくば市子ども・子育て会議の開催(令和2年1月) ③ 令和2年3月公表</p>
効果等	<p>子ども及びその保護者に必要な子ども・子育て支援給付及び地域子ども・子育て支援事業を総合的かつ計画的に行い、良質かつ適切な教育及び保育その他の子ども・子育て支援が総合的かつ効率的に提供されるよう、その提供体制を確保し、もって一人ひとりの子どもが健やかに成長することができる社会の実現に寄与することができる。</p>
資料等	第2期つくば市子ども・子育て支援プラン(案)

<p>件名</p>	<p>つくば市公立保育所の施設改善に関する基本方針（案）について</p>
<p>内容</p>	<p>1 趣旨                  本市では、公立 22 か所、民間 50 か所、合わせて 72 か所の認可保育園等と、51 か所の認可外保育施設等で保育ニーズに対応している（平成 31 年 4 月 1 日現在）。しかし、現在、公立保育所は、新耐震基準適用（昭和 56 年 6 月 1 日以降）以前に建築した施設が 13 施設、うち新耐震基準を満たしていない施設が 9 施設あり、早期の対応が必要である。                  良好な保育環境を確保するための「つくば市公立保育所の施設改善に関する基本方針（案）」を策定した。</p> <p>2 経過                  (1) 第 3 回（9 月 4 日開催）及び第 4 回（9 月 30 日開催）つくば市子ども・子育て会議において説明                  (2) 公立所長会（10 月 3 日）及び臨時公立所長会（10 月 21 日）において、全公立保育所長に対し説明</p> <p>3 施設改善の考え方                  ①子どもの成長に寄与する保育環境を創出するため、規模や建築年数等に配慮する。                  ②保育時間延長、一時預かり、病児保育等多様なサービスへの対応に配慮する。                  ③待機児童解消に資するため、定員の拡充に配慮する。                  ④保育士等が働きやすい環境を維持すると共に、更なる向上を図る。                  ⑤建築年数が比較的新しい施設は、長寿命化を図る。                  ⑥保育の質の向上のため「つくば保育の質ガイドライン」を適切に運用する。                  ⑦保育に精通した社会福祉法人等との連携を深める。                  ⑧子育てや保育環境を充実させるため、公立保育所の施設配置の適正化を推進する。                  ⑨国県の支援制度を最大限活用すると共に、更なる支援をしっかりと国県に要望する。</p> <p>5 今後の予定                  ①市民説明会の実施（11月11日(月)コミュニティ棟、14日(木)大穂交流センター、19日(火)荃崎交流センター 各18時30分から）                  ②パブリックコメントの実施（11月11日～12月10日）                  ③令和2年3月公表</p>
<p>効果等</p>	<p>増大する保育ニーズに対応するため、施設改善の基本方針を策定することで、各保育施設整備を速やかに着手し、良好な保育環境を確保することができる。</p>
<p>資料等</p>	<p>つくば市公立保育所の施設改善に関する基本方針（案）</p>

<p><b>イベント等名</b></p>	<p>第39回つくばマラソン及びマラソン祭り（前日イベント）</p>
<p><b>1 趣旨・目的</b></p>	<p>「マラソンを科学する」というコンセプトの下、「進化してゆくマラソン大会」として常に成長を続けているつくばマラソン及びマラソン祭りを開催する。</p>
<p><b>2 日時</b></p>	<p>① つくばマラソン 令和元年（2019年）11月24日（日） ② マラソン祭り 令和元年（2019年）11月23日（土）</p>
<p><b>3 場所</b></p>	<p>① 筑波大学陸上競技場及び市内コース ② イーアスつくば1Fセンターコート</p>
<p><b>4 内容</b></p>	<p>① マラソン（42.195km） 9：00～9：20スタート 10km 9：55スタート ② ランナーにエールを送る前日イベント ・パフォーマンス&amp;ライブ ・ランニングカンファレンス ・ゲストランナートークショー ・つくばマラソン前夜祭 ・ランニングクリニック</p>
<p><b>5 対象者等</b></p>	<p>① マラソン 15,327人 10km 2,781人 [計 18,108人] ② 事前予約不要（どなたでも参加自由）</p>
<p><b>6 主催等</b></p>	<p>つくば市、筑波大学、茨城陸上競技協会、読売新聞社</p>
<p><b>7 特記事項</b> （改善点・工夫点 ・参加者の特徴など）</p>	<p>（1）大会テーマ「マラソンを科学する」 「スタート」や「給食」など、昨年度までの6つのテーマに加え、新たに「レース戦略」を追加し、ランナーの性別、年齢などのビックデータを解析し、ランナーのペース戦略の指針等となるデータを提示していきます。 （2）ふるさと納税エントリー つくば市に5万円以上寄附していただいた方に、フルマラソン出走権を進呈。179名申し込み。</p>

	<p>(3) チャリティー募金の実施  ウェブエントリーの際にチャリティー募金を実施した。  東日本大震災 887,500円、熊本地震 503,000円  子どもの青い羽根基金 366,000円 [計 1,756,500円]</p> <p>(4) ゲストランナー  10km 新宅雅也 氏、渋谷陽子 氏  マラソン 五十嵐慎吾 氏、東 瑞基 氏  松村陣之輔 氏、片岡純子 氏</p>
資料等	「第39回つくばマラソン交通規制のお知らせ」チラシ

<p><b>イベント等名</b></p>	<p>「つくばサイエンスコラボ2019～科学と環境のフェスティバル～」の開催について</p>
<p><b>1 趣旨・目的</b></p>	<p>市民に対して、楽しみながら「科学」と「環境」に係る興味や関心を高めることを目的に、「つくばサイエンスコラボ2019～科学と環境のフェスティバル～」を開催する。</p>
<p><b>2 日時</b></p>	<p>令和元年(2019年)11月16日(土) 10:00～16:00 11月17日(日) 10:00～15:30 ※16日(土) 9:30～ オープニングセレモニー開催</p>
<p><b>3 場所</b></p>	<p>つくばカピオ及び大清水公園（多目的広場） （つくば市竹園一丁目10番地1ほか）</p>
<p><b>4 内容</b></p>	<p>(1)「つくば科学フェスティバル」事務局 教育局教育指導課 市内の小中学校、高校、大学及び研究機関等の教職員と子供たちによる科学実験をはじめ、観察、工作、児童・生徒の科学作品展などの体験型イベントを実施する。 出展数 54ブース（昨年度 53ブース） (2)「つくば環境フェスティバル」事務局 生活環境部環境政策課 市、市民団体及び企業等が、身近な環境問題や地球温暖化防止についての日頃の取り組みを紹介する。 出展数 27ブース（昨年度 26ブース）</p>
<p><b>5 対象者等</b> （対象者・参加予定者・実績など）</p>	<p>来場予定者数 約15,000人（昨年度 約15,000人） ※2日間延べ参加人数</p>
<p><b>6 主催等</b> （主催・共催・後援・協力など）</p>	<p>主催 つくば市、つくば市教育委員会 協力 つくば観光コンベンション協会、つくば3Eフォーラム</p>
<p><b>7 特記事項</b> （改善点・工夫点・参加者の特徴など）</p>	<p>子供から大人まで多くの人たちが、科学の素晴らしさ、環境を守ることの大切さを、楽しみながら学べるイベントです。</p>
<p><b>資料等</b></p>	<p>「つくばサイエンスコラボ2019～科学と環境のフェスティバル～」案内チラシ</p>

イベント等名	つくば男女共同参画フォーラム「つくばミンナのつどい2019」
1 趣旨・目的	本市における男女共同参画社会づくりに向けた意識啓発と参加者相互の情報交流を目的として開催する。
2 日時	令和元年12月14日（土）10:00～13:00（開場 9:30）
3 場所	つくばカピオ
4 内容	(1) 第14回つくば市男女共同参画推進標語「愛ことば」展示・表彰式 (2) 講演 「未来を拓く主役は私」 講師 木場 弘子 氏（千葉大学客員教授） (3) 男女共同参画推進団体による活動状況紹介（ステージ発表） ・パネル展示（ホワイエ内）
5 対象者等 （対象者・参加予定者・実績など）	定員 先着350名 ※要事前申込 入場無料 保育（4ヶ月～4歳を対象） こどもイベント（5歳～10歳位を対象） ※ こどもイベントは、つどい参加者のお子様をお預かりして実施
6 主催等 （主催・共催・後援・協力など）	つくば市
7 特記事項 （改善点・工夫点・参加者の特徴など）	
資料等	チラシ

<p><b>イベント等名</b></p>	<p>LALAら交通安全&amp;防災2019の開催について</p>
<p><b>1 趣旨・目的</b></p>	<p>茨城県民の日に合わせ、市民が安全・安心に暮らせる環境を確保するため、交通安全マナーの遵守や災害時対策の展示をし、体験しながら学べ、児童とその保護者などへ意識の高揚及び普及推進活動を図る。</p>
<p><b>2 日時</b></p>	<p>令和元年（2019年）11月13日（水）10時～15時</p>
<p><b>3 場所</b></p>	<p>LALAガーデンつくば（つくば市小野崎278-1） センター広場、駐車場の一部</p>
<p><b>4 内容</b></p>	<p>交通安全教育指導員による交通安全寸劇公演 JAFこども免許証発行 お絵かきバス、白バイ、パトカー、消防車、非常食（健常者、要配慮向け）、災害伝言ダイヤル体験機、災害用トイレなどの展示</p>
<p><b>5 対象者等</b> （対象者・参加予定者・実績など）</p>	<p>市民</p>
<p><b>6 主催等</b> （主催・共催・後援・協力など）</p>	<p>主催 つくば市 協力 LALAガーデンつくば、JAF（日本自動車連盟）、東京電力パワーグリッド、東京ガス、NTT東日本、茨城県警察本部、つくば市消防本部、茨城県交通安全協会、茨城日産、Autoliv、尾西食品株式会社、関東鉄道、NPO法人さくらネット、まいにち株式会社（順不同）</p>
<p><b>7 特記事項</b> （改善点・工夫点・参加者の特徴など）</p>	<p>民間企業の方にも趣旨に賛同していただき展示を大幅に増やしました。今年度から要配慮者向けのコーナーを新設し、幼児から高齢者、健常者から要配慮者まで体験しながら学べるようにしました。</p>
<p><b>資料等</b></p>	<p>イベントチラシ</p>